

# 令和8年度 国立沖縄青少年交流の家 教育事業等の事業一覧



## 教育事業【多様な背景を持つ青少年を支援する事業】

	事業名	SDGs 主な目標	事業のねらい・内容等	2025	対象	募集人数	共催・後援等(予定)
1	【課題を抱える青少年の支援事業】 とかしきチャレンジキャンプ (児童養護施設対象)	1 貧困をなくそう	県内の児童養護施設の子どもたちが渡嘉敷島での体験活動をおして、仲間と互いに協力する心や仲間と感謝する心、自然の美しさに感動する心の育成を図る。	8月12日(月) ～ 8月14日(水) (2泊3日)	沖縄県内の児童養護施設の児童及びその関係者	50	連携: 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
2	【課題を抱える青少年の支援事業】 のびのび自然体験inとかしき (母子家庭対象)	1 貧困をなくそう 17 気候変動に具体的な対策を	渡嘉敷島での体験活動をおして母子の絆を深め、子供達のたくましい心と体を育むとともに、基本的な生活習慣、自立的行動習慣の確立につなげる。また母親についてはワークショップをおして子供の自己肯定感を高めるための接し方を学ぶ。	調整中 (1泊2日)	沖縄県内の母子家庭の幼児・児童・生徒及びその保護者	親子 20組 (50)	連携: 公益社団法人沖縄県母子家庭福祉連合会 後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社

## 教育事業【青少年を対象に体験活動を通じた自己成長や自己実現等を図る事業】

3	【体験活動普及啓発事業】 無人島アドベンチャーキャンプ2026	14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを保ち増進させよう	豊かな自然に恵まれた半面「不便・不足・不自由」な環境の無人島で、全国各地から集まった仲間と協力し合ってサバイバル活動や集団生活を行うことで、自分の力で「生きる」技能と自信を持たせ、仲間の大切さ、規範意識、主体性・社会性を養う。	5月2日(土) ～ 5月6日(水) (4泊5日)	小学5年生～中学3年生	24	後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
---	------------------------------------	-----------------------------------	---	-----------------------------------	-------------	----	---

## 教育事業【防災・減災教育】

4	【防災・減災教育事業及び実践研究事業】 体験！どきどき防災キャンプ	9 気候変動に具体的な対策を 11 気候変動に具体的な対策を	避難所生活を想定したキャンプ体験をおして、家族や仲間と大規模災害時の対応方法を学び、防災・減災への意識を高めるとともに、子どもたちが自ら命を守る力を身に付ける。また、復興についてもグループで考える。	11月5日(木) ～ 11月6日(日) (1泊2日)	沖縄県内の小学生 (4年生以上)	30	共催: 国立大学法人琉球大学教育学部 後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
---	--------------------------------------	-----------------------------------	---	-------------------------------------	---------------------	----	---

## 教育事業【ボランティアの養成・研修事業】

	事業名	SDGs 主な目標	事業のねらい・内容等	2025	対象	募集人数	共催・後援等(予定)
5	【ボランティア養成・研修事業】 とかしきボランティアスクール	17 パートナリシップで目標を達成しよう	これからボランティア活動を始めの方を対象にボランティア活動への理解を深め、ボランティア活動に向けた期待と意欲を高めるとともに、必要な基礎的知識・技能を習得させる。受講後は当機構の法人ボランティア登録が可能となる。	7月18日(土) ～ 7月21日(月) (2泊3日)	社会人、高校生、大学生、専門学校生等	30	後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、県内各大学、高等、琉球新報社、沖縄タイムス社
6	【ボランティア養成・研修事業】 わくわく自然体験inとかしき (ボランティア自主企画事業)	17 パートナリシップで目標を達成しよう	ボランティアがこれまで培った知識・技能・経験を活かして主体的に事業を企画・立案・運営することをとおしてボランティアとしての意識の向上を図る。	11月14日(土) ～ 11月15日(日) (1泊2日) 予備日 11月28日(土) ～11月29日(日)	幼児・小中学生とその保護者(保護者同伴)	親子 20組 (60)	後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社

## 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

7	【環境教育ESD対応事業】 美ら島サンゴ大作戦	14 海の豊かさを守ろう	国立公園に指定されている慶良間諸島の豊かな自然環境の中で、スノーケリング活動をおして、直接、自然環境に触れ、体験し、「サンゴ」を教材として生物多様性や環境問題について専門家から学び、知識を身に付ける。また地球の環境保全について考え発表する力を養う。	9月19日(土) ～ 9月21日(月) (2泊3日)	小学5年生～中学生	24	後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
8	【課題を抱える青少年の支援事業】 いきいき自然体験キャンプ (不登校児童生徒対象)	1 貧困をなくそう	不登校や諸課題を抱える子どもたちが渡嘉敷島の素晴らしい自然の中で様々な活動を体験することで、出会った仲間と協力し合い、励まし合い、認め合い、そして新しい自分に気づくことで、日常生活において前進するきっかけになることを目的とする。	10月28日(水) ～ 10月30日(金) (2泊3日)	沖縄県内の適応指導教室等に通所している児童・生徒及びその関係者	60	共催: 沖縄県適応指導教室連絡協議会 後援: 沖縄県教育委員会、渡嘉敷村、渡嘉敷村教育委員会、琉球新報社、沖縄タイムス社
9	地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動in沖縄 遊びリンピックin沖縄2026	3 気候変動に具体的な対策を 16 公正な移行を推進しよう	子どもや保護者を対象に、自然体験や生活体験等の達成感を実感してもらうとともに、体験活動推進の機運を高めることを目的として、沖縄県内の青少年教育施設や民間教育団体が連携しながら様々な競技種目等を実施する。 【場所: サンエー那覇メインプレイス】	11月21日(土) (日帰り)	幼児・小中学生とその保護者	1,500	【企画・運営】 沖縄県体験の風をおこそう運動推進協議会 【後援】 沖縄県教育委員会、沖縄県小学校長会、沖縄県中学校長会、琉球新報社、沖縄タイムス社 【協力】 (株)サンエー